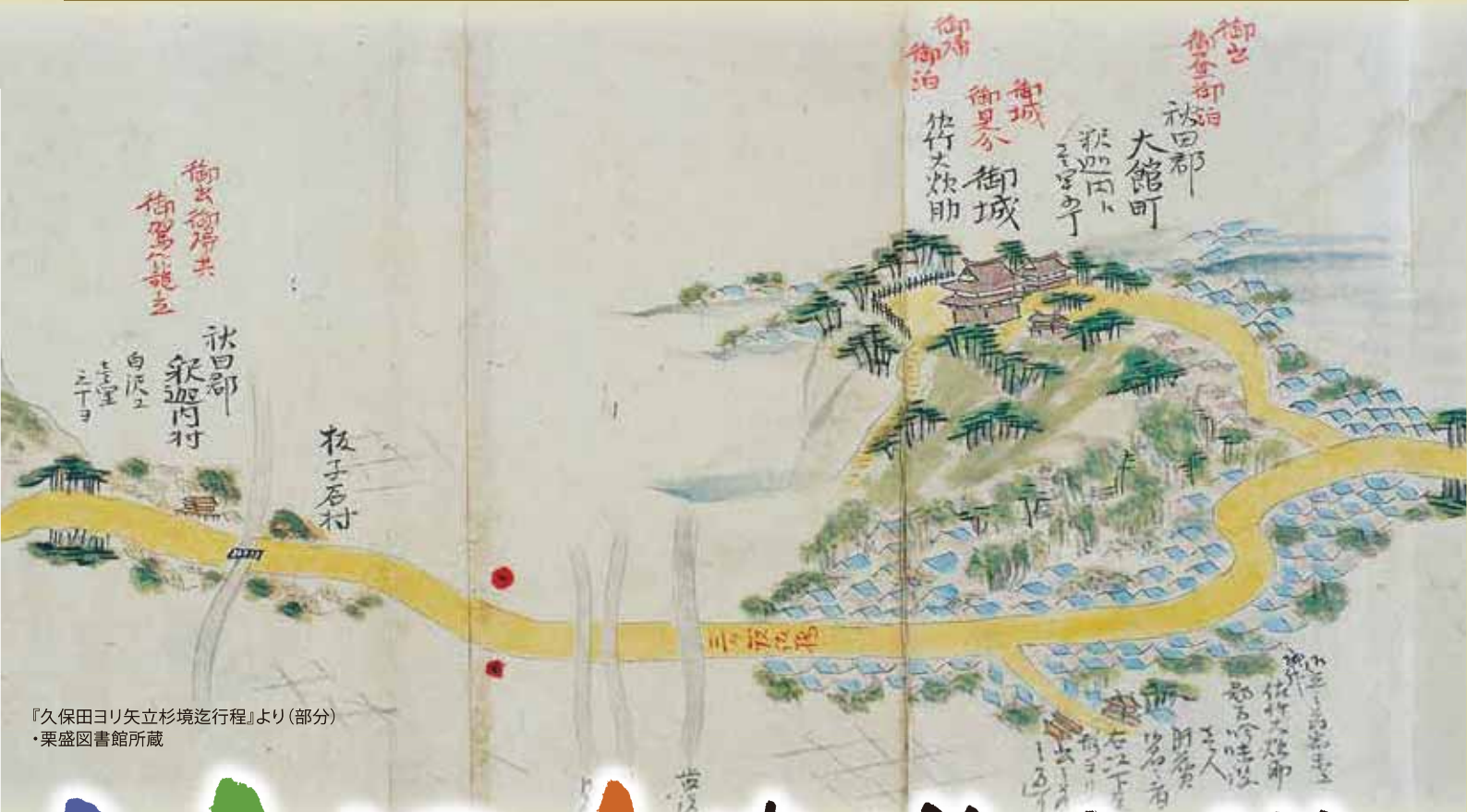


とうほく街道会議第13回交流会 大館大会



とうほく街道会議

“歴まち”大館の明日を考える

平成29年

とき

10月13日(金)~14日(土)

ところ

大館市民文化会館 秋田県大館市桜町南45-1



主催：とうほく街道会議第13回交流会 大館大会実行委員会

とうほく街道会議、羽州街道交流会、NPO法人あきた地域資源ネットワーク、矢立自然の会、北羽歴史研究会、大館市文化財保護協会、大館商工会議所、大館北秋商工会、（一社）大館市観光協会、大館市（産業部観光課、建設部都市計画課・まちづくり課）、大館郷土博物館、秋田県北秋田地域振興局、能代河川国道事務所

後援: あomorikaiどう会議、みやぎ街道交流会、ふくしまけん街道交流会、出羽の古道六十里越街道会議、越後米沢街道・十三峠交流会、NPO法人東北みち会議、NPO法人全国街道交流会、新聞各社(予定)、テレビ放送局各社(予定)

協力：街道観光推進会議（観光庁「平成29年度テーマ別観光による地方誘客事業」）

(本事業の一部は、観光庁「平成29年度テーマ別観光による地方誘客事業」で実施いたします)

【お問合せ先】とうほく街道会議第13回交流会 大館大会実行委員会 事務局／TEL:0186-43-7082

とうほく街道会議 “歴まち”大館の明日を考える

とうほく街道会議第13回交流会 大館大会 プログラム

大館地方は、古くは火内といわれ、平安後期は奥州藤原氏、鎌倉時代からは浅利氏がこの地方を治めてきました。その後、佐竹義宣の常陸からの移封に伴い、一族の小場義成が慶長13年(1608)に大館城に入城し、城下町が形成されました。大館城は元和6年(1620)に久保田城の支城となり、万治年間(1658～1660)に佐竹を名乗り(宝永7年(1710)より佐竹西家)、「地方広々として3万石もあるという(『東遊雑記』古川古松軒)」ほどに繁栄しました。

また江戸時代以降も、鉱物や森林資源に恵まれ、米代川舟運や羽州街道を通じて経済的に発展してきました。

大館の街は、戊辰戦争による焼失や昭和における4度の大火があったものの、城下町の名残としての町並み、神社仏閣や祭礼などが色濃く残されています。また、周辺地域にも関連する歴史遺産が数多くあります。

現在大館市は、「歴史まちづくり法」に基づき、歴史的風致の維持向上を図るとともに、地域固有の文化や伝統、風習に光をあて、市民が自信と誇りを持てるようなまちづくりに取り組んでいて、この度、その基軸となる「大館市歴史的風致維持向上計画」の認定を国から得たところです。

そこでこの度、大館市の歴史まちづくりをテーマとして、とうほく街道会議交流会を開催することになりました。大館地方の方々も含めて広く取り組みの内容を知り・考えていただくとともに、東北各地の活動団体との交流により、この取り組みの更なる躍進を目指すものです。



矢立峠一里塚跡



伊能忠敬測量隊記念標柱



吉田松陰の漢詩板

10月13日(金) 基調講演、分科会(2分科会)、パネル展、交流会(街道談義)

主会場／大館市民文化会館 (秋田県大館市桜町南45-1)
中ホール: オープニングセレモニー、基調講演、第1分科会
展示室: パネル展

第2分科会／大館市立中央公民館 視聴覚ホール (大館市字桜町南45-1)

街道談義／プラザ杉の子 (大館市有浦1-7-55)

交流会 第一部「フォーラム」 13:00～17:30 (参加費無料)

◆オープニングセレモニー 13:00～13:50

会場／大館市民文化会館 中ホール

- ・オープニング 「大館囃子」 大館ばやし保存会
- ・主催者挨拶 大館大会実行委員会 会長 清野 宏隆
とうほく街道会議 会長 宮原 育子
- ・開催地市長挨拶 大館市長 福原 淳嗣 氏
- ・来賓挨拶
- ・次回開催地代表挨拶 アルカディア街道IB倶楽部 会長 渋谷 光夫 氏(山形市)



大館囃子



明治新道とイザベラ・バード記念碑

◆基調講演 14:00～15:30 会場／大館市民文化会館 中ホール 「秋田藩における大館の歴史的位置」

地方知行制を維持した秋田藩において、佐竹一族小場氏の治める大館地方が果たした歴史的役割について、秋田藩の本城・支城体制、城代小場氏と佐竹直臣団、津軽・南部両藩についての押さえと人々の交流などの観点から概説して頂きます。

講師：渡辺 英夫 氏(秋田大学教育文化学部 教授)

※15:30～16:00 休憩(会場設営)、会場移動、及びパネル展の観覧



明治天皇御駐蹕之地の石柱



大館八幡神社



遍照院



紅葉の桜櫓館



大館城址



狩野良知・亨吉生家跡



松下村塾(模築)

◆第1分科会 16:00～17:30 会場／大館市民文化会館 中ホール 鼎談「大館地方の交通史から新たな交流を探る」

江戸時代における羽州街道、米代川舟運や明治以降における道路整備が果たしてきた役割を歴史的・空間的視点から探り、新たな交流を踏まえた歴史まちづくりを考えます。

講演者：清野 宏隆 氏(大館市文化財保護協会 事務局長)
坂 憲浩 氏(能代河川国道事務所長)
福原 淳嗣 氏(大館市長)

◆第2分科会 16:00～17:30 会場／大館市立中央公民館 視聴覚ホール パネルディスカッション「ガイドからはじまるまちづくり～歴まちガイドを目指して～」

各地の街道や町並みで活躍するガイドたち。彼らが誇りを持って“わが街”を案内することは、やがてまちづくりにつながる大きな一歩になっています。歴史まち・大館を担うガイドの意義、役割について、他地域の事例をもとに語り合います。

コーディネーター：田中 孝治 氏(NPO法人全国街道交流会議 理事)
パネラー：中村 弘美 氏(矢立自然友の会 会長)
澤木 博之 氏(男鹿半島・大潟ジオパークガイドの会 代表)
平井 太郎 氏(NPO法人小田原まちづくり応援団 副理事長)

交流会 第二部「街道談義」18:30～20:30 会場／プラザ杉の子

◆郷土料理や地酒による交流会(参加費：4,000円／定員80名)

活動紹介 **パネル展** 12:00～17:30 会場／大館市民文化会館 展示室
「歴史まちづくり」関連(大館市)、東北各地の街道関係連携団体、能代河川国道PRパネル等

その他

- 姉妹の秋田犬「赤毛のあこと虎毛の飛鳥」が会場入口付近でお出迎えます。(予定)
- 会場で大館市の特産品の展示・販売を行ないます。(予定)



10月14日(土) 探訪会(参加費：1,500円、ガイド付き、資料代・昼食代・保険代含み、雨天決行)

※⇒はバス移動、～は徒歩

A【羽州街道矢立峠コース】定員25名(徒歩距離約3km)

(案内者：中村 弘美 氏 他1名) ※峠道ウオーキングに適した服装・靴等にご留意ください。

- 集合(8:30)大館市立中央公民館駐車場 ※道の駅・やたて峠駐車場集合も可
- コース(9:00)中央公民館駐車場発⇒(9:30)道の駅・やたて峠～伊能忠敬測量隊記念標柱
～茶屋跡～旧国境・矢立杉跡～江戸の道・明治の道合流点
～イザベラ・バード記念碑～明治天皇行幸碑跡～(昼食：道の駅・やたて峠)
⇒松下村塾(模築)⇒(14:00)中央公民館駐車場着



ふんどころ

羽州街道矢立峠は、秋田・津軽藩境(現秋田・青森県境)に位置し、江戸時代の街道、明治新道、新旧の国道7号が通る交通の要衝です。ここは津軽藩の参勤交代路であり、また吉田松陰・伊能忠敬などがこの峠に足跡を残しています。また、イザベラ・バードが「絵のように美しく……日本の美の極致である」と褒め称えた「天然秋田杉」が美しい峠です。

B【大館歴史まち歩きコース】定員25名(徒歩距離約3.5km)

(案内者：清野 宏隆 氏・椿田 利之 氏)

- 集合(8:30)大館市立中央公民館玄関
- コース(9:00)中央公民館発～部垂八幡神社～大館八幡神社～遍照院
～桜櫓館～大館城跡(桂城公園)～秋田犬会館～狩野良知・亨吉生家跡
～(昼食：秋田県北男女共同参画センター)～寺町～松下村塾(模築)
～(14:00)中央公民館駐車場着



ふんどころ

大館市内は、戊辰戦争による焼失や昭和における4度の大火があったものの、城下町の名残としての町並み、神社仏閣などが色濃く残されています。これらの歴史遺産などを巡ります。

参加の申込み 締切り期限:10月6日(金)

下記の「参加申込書」に記入の上、郵便、FAX、またはEメール(PDFファイル添付)にてお申込みください。

●郵送・FAXの場合

〒018-5792 秋田県大館市比内町扇田字新大堤下93-6 大館市比内総合支所内
「とうほく街道会議 第13回交流会 大館大会実行委員会」あて
FAX:0186-55-1018

●Eメールの場合 [E-mail] tskseibi@city.odate.lg.jp

※とうほく街道会議ホームページ(HP)の入力フォームからも申込みができます。

とうほくの街道

検索



会場案内図

当日、大館市民文化会館からプラザ杉の子までの送迎バスが出ます。

大館市立中央公民館 ● 大館市民文化会館

大館大会実行委員会事務局あて

「とうほく街道会議第13回交流会 大館大会」 参加申込書

申込み日: 月 日

☐の項目は、いずれかに✓等をお付けください。

ふりがな		<input type="checkbox"/> 男	生年月日(旅行保険加入のため探訪会参加者は必須)		
氏 名		<input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	年	月 日
住 所	〒 —				
電 話		FAX			
E-mail	@				

内容項目		参加費等	参加内容等		備 考
交流会(フォーラム)に参加しますか?		無 料	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
どの分科会に参加しますか?	第1分科会		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
	第2分科会		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
交流会(街道談義)に参加しますか?		4,000円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員80名
探訪会(A:矢立峠コース)に参加しますか?		1,500円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員25名
探訪会(A:矢立峠コース)に参加希望者の方はどちらにこられますか?			<input type="checkbox"/> 中央公民館	<input type="checkbox"/> 道の駅・やたて峠	参加希望者のみ
探訪会(B:歴史まち歩きコース)に参加しますか?		1,500円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員25名
今後、とうほく街道会議からイベント情報のメール配信を希望しますか?			<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	メールアドレス記入必須

※街道談義参加費、探訪会参加費は、当日会場受付にて申し受けます。(街道談義及び探訪会は定員になり次第締切り致します)

※参加キャンセルは、10月6日(金)まで申込先(事務局)に連絡ください。期日を過ぎてからのキャンセルは受けかねますのでご了承ください。

※宿泊のホテル等情報は、大館市観光協会HP[泊まってたんせ]及び大館市HP[観光情報→温泉・宿泊]を参考にしてください。

※当日12時から17時半まで、大館市民文化会館の展示室で、パネル展を開催しますので、早めに来場してご覧ください。

【お問合せ先】「とうほく街道会議第13回交流会 大館大会実行委員会 事務局」

TEL:0186-43-7082

E-mail:tskseibi@city.odate.lg.jp